

商品別平均使用年数表

分 類		商品区分				備 考	使用 年 数	処理方法			
		品 目	No.	品種・用途等	素 材			特 殊	ド ラ イ	ウ ェ ット	ラン ド リ ー
加 工 品		特殊加工品	1		ウレタンフォーム貼り製品、 ボンディング加工品		2		○	○	
			2		コーティング品（透湿性防水加工 布、カラーコーティング、パラ フィン加工布、オイルクロス等）		2		○	○	
			3		ゴムコーティング品	ゴムコーティング製品、 ゴム裏貼り製品、 気泡性ゴム引布製品 コーティング部分にのみ適用	3	○		○	
			4		エンボス加工品	加工部分にのみ適用	2		○	○	
			5		プリント加工品 フロック加工品	加工部分にのみ適用	2	○	○	○	
織 維 製 品		羽毛製品 (羽毛布団は除く)	6		絹・毛	ダウンジャケット、	3		○	○	
			7		その他	ダウンコート等	4		○	○	
		絹紡品	8				2	○	○		
	洋 装 品	背広 スーツ ワンピース類	9	夏 物	絹・毛		3		○	○	
			10	〃	その他		2		○	○	○
			11	合 冬 物			4		○	○	
		ジャケット ブレザー ジャンパー	12	夏 物			2		○	○	○
			13	合 冬 物	獣毛高率混		3		○	○	
			14	〃	その他		4		○		
		スラックス類	15	夏 物		替ズボン、スラックス、	2		○	○	○
			16	合 冬 物		ジーパン、パンタロン、 カジュアルパンツ等	4		○		
		スカート	17	夏 物		タイトスカート、 フレアスカート、キュロット、	2		○	○	○
			18	合 冬 物		プリーツスカート、 ジャンパースカート等	3		○		
		礼服	19	礼 服		モーニング、タキシード、 えんぴ服、シマズボン等	10		○		
			20	略 礼 服			5		○		
		ドレス類	21			イブニング、アフタヌーン、 カクテル、 ウェディングドレス等	5		○		
		コート	22		獣毛高率混	オーバーコート、 半コート、レインコート、	3		○	○	
			23		その他	ダスターコート、ポンチョ、 ライナー等	4		○	○	

分 類		商品区分				備 考	使用 年 数	処理方法			
		品 目	No.	品種・用途等	素 材			特 殊	ド ラ イ	ウ ェ ット	ラ ン ド リ ー
繊維製品	洋装品	室内着	24		毛	ラウンジウェア、 ナイトガウン、	5		○	○	
			25		その他	キルティング、 バスローブ等	2		○	○	○
		制服	26	作業衣		白衣、看護衣、理美容衣、 作業衣等	1				○
			27	事務服			2		○	○	
			28	学生服		学生服、セーラー服等	3		○	○	
		セーター類	29		獣毛高率混	セーター、カーディガン、 ベスト等	2		○		
			30		その他		3		○	○	
		シャツ類	31			Tシャツ、ポロシャツ	2			○	○
		ワイシャツ類	32		絹・毛	ワイシャツ、 カッターシャツ	3		○	○	
			33		その他		2				○
		ブラウス	34				3		○	○	○
		下着類	35	ファンデーション及びランジェリー			2			○	
			36	防寒下着	毛		3		○	○	
			37	肌 着	絹		2		○	○	
			38	〃	その他		1			○	○
	洋装用品	手袋	39				1		○	○	
		スカーフ	40		絹・毛		3		○	○	
			41		その他		2		○	○	
		マフラー ストール	42		絹・毛		3		○	○	
			43		その他		2		○	○	
		ネクタイ	44				2		○		
		帽子	45		パナマ・フェルト		3	○			
			46		その他		1	○			
	スポーツ品	スポーツウェア	47			トレーニングウェア、 スポーツ用ユニフォーム、 水着、剣道着、柔道着、 スキーウェア、ゴルフウェア、 スポーツシャツ、レインウェア、 ウィンドブレーカー等	2			○	○
		特殊スポーツ 用品	48			剣道防具等	3	○			

分 類		商品区分				備 考	使用 年 数	処理方法			
		品 目	No.	品 種 ・ 用 途 等	素 材			特 殊	ド ラ イ	ウ ェ ット	ラ ン ド リ ー
繊維製品	和装品	礼服 礼装品	49		絹	打掛、留袖、振袖、喪服、 男紋服、紋付羽織、はかま、 帯（丸帯、袋帯）等	15	○			
			50		その他		10	○			
		外出着	51		絹	訪問着(付下げ・色無地・小紋・ お召)、本紬、絵羽織、 和装コート、道行、はかま、 帯(名古屋)等	10	○			
			52		その他		5	○			
		普段着 家庭着	53			普段着(紬・ウール着物・ 木綿着物)、茶羽織、 帯(半巾帯・つけ帯)、 室内着、網羽織等	4	○	○		
		長じゅばん	54				3	○	○	○	
		丹前	55				4		○		
		ゆかた	56				2			○	○
		ショール	57		絹・毛		5		○		
			58		その他		2		○	○	
		和装肌着 小物	59			和装用スリップ、帯あげ、 帯じめ、羽織ひも等	2	○	○		
		足袋	60				1				○
	乳幼児着	乳幼児着	61	祝 い 着			5	○	○		
			62	遊 び 着			1		○	○	○
			63	そ の 他			2		○	○	
	寝装品	毛布	64		毛		5		○	○	
			65		その他		3		○	○	
		タオルケット	66				2				○
		ふとん	67	羽毛ふとん			10	○			
			68	羊毛ふとん			10		○	○	
			69	こたつふとん			3		○	○	
			70	その他の ふ と ん		洋ふとん、肌掛ふとん、 掛敷ふとん、夏掛ふとん、 キルトケット、座ぶとん等	4		○	○	
		シーツ	71				2				○
		かや	72				5		○		
		寝着	73			ねまき、パジャマ等	2		○	○	○
		カバー類	74	ふとん類		マットレスカバー、 まくらカバー、シーツ、 座ぶとんカバー、 こたつカバー等	2			○	○

分 類		商品区分				備 考	使用 年 数	処理方法			
		品 目	No.	品種・用途等	素 材			特 殊	ド ラ イ	ウ ェ ット	ラ ン ド リ ー
繊維製品	寝 装 品	ベッド用品	75	ベッド スプレッド			3			○	○
	室 内 装 飾 品	カーテン のれん	76	薄 地	ポリエステルを除く		1		○	○	
			77	そ の 他			3		○	○	
		床敷物	78	カーペット	毛		10	○			
			79	〃	その他		5	○			
			80	簡易敷物		三笠織、平織、菊水織等	2	○			
		カバー類	81	レ ー ス ししゅう品		ピアノカバー、いすカバー、 シートカバー、 テーブルクロス等	5		○	○	
			82	そ の 他			2		○	○	○
	特 殊 業 務 用 衣 類	リース 貸衣裳及び 営業用 接客用 舞台衣裳等	83		絹・毛		2	○	○		
			84		その他		1	○	○	○	
	そ の 他	幕、のぼり	85				5		○	○	
		クッション ぬいぐるみ	86				3		○	○	
皮革毛皮状製品	毛 皮 製 品	外衣	87		うさぎ、チンチラ		2	○			
			88		オポッサム、ラム類、キャット類		5	○			
			89		リンクス、フォックス類、 ビーバー、ウィーゼル類、 ヌートリア、ムートン、 ミンク、セーブル類		10	○			
		インテリア	90		うさぎ		2	○			
			91		ムートン		5	○	○		
			92		その他		10	○			
		その他	93		うさぎ		2	○			
			94		その他		5	○			
	毛 人 皮 造		95		合成毛皮、ハイパイル		2		○	○	
	皮 革 製 品	外衣	96		ぶた、爬虫類		3	○			
			97		その他		5	○			
		バッグ	98				5	○			
		靴	99				2	○			
		その他	100		爬虫類	財布等	5	○			
			101		その他		3	○			

分 類		商品区分				備 考	使用 年 数	処理方法			
		品 目	No.	品種・用途等	素 材			特 殊	ド ラ イ	ウ ェ ット	ラン ド リ ー
皮革 毛 皮 状 製 品	人 造 皮 革	外衣	102		人工皮革		3		○	○	
			103		合成皮革（塩化ビニル、 コルクレザー）		2			○	
			104		合成皮革（ポリウレタン樹脂）		3		○	○	
		バッグ	105		人造皮革		3	○			
			106		布組合せ		2	○			
		靴	107		人造皮革 布組合せ		1	○			
		その他	108				2	○			

- 註1．商品区分、商品例に入っていない商品については、最も品質に近い商品の平均使用年数を適用する。
 註2．処理方法欄における○印は、通常行われる商品別のクリーニング処理方法を示したものである。なお、特殊欄の○印は、品目・素材に応じた専門のクリーニング処理方法をいう。
 註3．商品区分の素材において
 「絹・毛」とは、表地に80％以上の絹または毛が使用されているものをいう。
 「獣毛高混率」とは、アンゴラなど脱毛しやすい獣毛を60％以上含有するもの（表示のあるものに限る）をいう。